

第23回日本レーザー医学会



会期: 2002年11月29日・30日

場所: 大阪(グランキューブ大阪)

テーマ:

「医用レーザー21世紀の夢」

特別講演: 渥美 和彦 東京大学

「世界におけるレーザー医学の展望と課題」

招待講演:

Gabel Veit-P. Augenklinik der Universität Regensburg

「Present Status of the Subretinal Prosthesis Project in Germany」

ジョイント・シンポジウム

屈折矯正手術: LASIK(エキシマレーザー)

光干渉断層計: OCT技術展開、開発、臨床応用

選択的組織破壊: 光線力学治療など

基礎から臨床に至るまで、21世紀に夢を与えてくれる医用レーザーの新たな展開が議論された。レーザー眼科学のシンポジウムを日本眼科学会とのジョイント・シンポジウムとして催され、専門制度セミナー、市民公開講座も開催された。萬葉の古都明日香へのレディース・プログラムもあった。

大阪市立大学・眼科 三木徳彦

(敬称は省略させていただきました)